

## 汚水処理施設連携整備事業の実施状況等について

平成 20 年 8 月 22 日
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課浄化槽推進室
直 通 03-5501-3155
代 表 03-3581-3351
室 長 川上 毅 (内線 6861)
室長補佐 富坂 隆史 (内線 6863)
担 当 桑野真一郎 (内線 6865)

注) 農林水産省及び国土交通省でも同日配布しています。

平成 20 年 8 月 22 日  
農林水産省農村振興局整備部農村整備官  
国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課  
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課

汚水処理施設連携整備事業（以下「連携事業」という。）は、公共用水域における水質保全効果がより一層促進されると見込まれる市町村を認定し、市町村が作成する連携整備事業計画に基づき、下水道、農業集落排水施設、浄化槽等各種汚水処理施設整備を 5 か年間にわたり重点的に実施する事業制度である。

農林水産省、国土交通省及び環境省（以下「三省」という。）では、平成 9 年度から連携事業を実施し、平成 20 年度までに 50 市町村を認定しており（別紙 1）、実施市町村でそれぞれの汚水処理施設の特色をいかして連携することにより、効果的かつ効率的な汚水処理施設の整備を図っているところである。

三省では、連携事業の情報公開を進めるために、これらの市町村における汚水処理施設の整備状況、放流水質の状況等を公表しているが、本年度は平成 19 年度をもって連携事業を完了した 4 市町（平成 15 年度認定）、及び平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた 4 市町（平成 17 年度認定）のデータを取りまとめ公表することとした。

## 1. 汚水処理施設の整備状況について

### (1) 平成 19 年度に連携事業を完了した市町の状況

平成 15 年度認定の 4 市町（別紙 1 参照）は、平成 19 年度末をもって連携事業を完了したが、これら市町における、認定時点の汚水処理人口普及率、認定時点における汚水処理人口普及率の目標値、完了時点の汚水処理人口普及率を取りまとめた（別紙 2）。

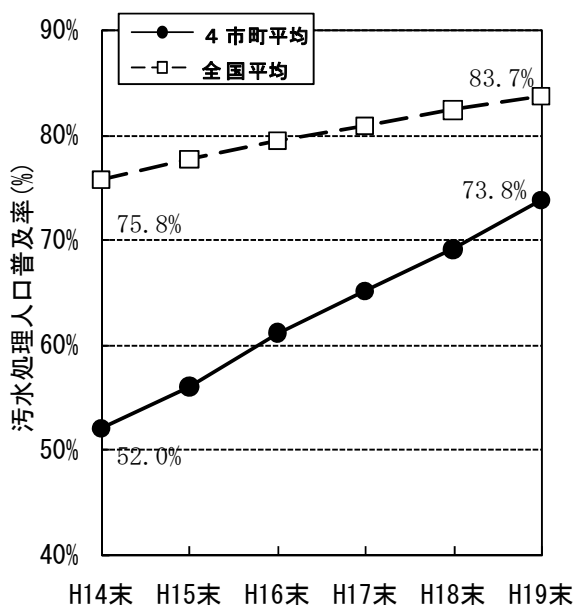
連携事業の認定から平成 19 年度末までに、兵庫県西淡町（現：南あわじ市）において下水道、農業集落排水施設及び漁業集落排水施設が新規に供用開始され、山形県酒田市及び香川県飯山町（現：丸亀市）においては農業集落排水施設が新規に供用開始された。また、各市町において浄化槽の整備も進められ、順次供用が開始された。

平成 19 年度末の汚水処理人口普及率は、連携事業着手前である平成 14 年度末と比較して急上昇しており、山形県酒田市で 84.3%(+26.2 ポイント)、愛知県新城市で 59.5%(+8.4 ポイント)、兵庫県西淡町（現：南あわじ市）で 47.0%(+32.8 ポイント)、香川県飯山町（現：丸亀市）で 63.9%(+18.2 ポイント)となった。

全国の汚水処理人口普及率は、平成 14 年度末には 75.8%であったものが、平成 19 年度末では 83.7%になり、5 年間で 7.9 ポイント上昇したが、平成 15 年度認定市町についてみると、この 5 か年の間に平均で 21.8 ポイント上昇した。

連携事業の実施により、汚水処理施設整備の促進が図られたといえる。

[平成 15 年度認定市町における効果事例]



※) 平成 19 年度に連携事業を完了した 4 市町の汚水処理人口普及率の平均の推移である。

## (2) 平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた市町の状況

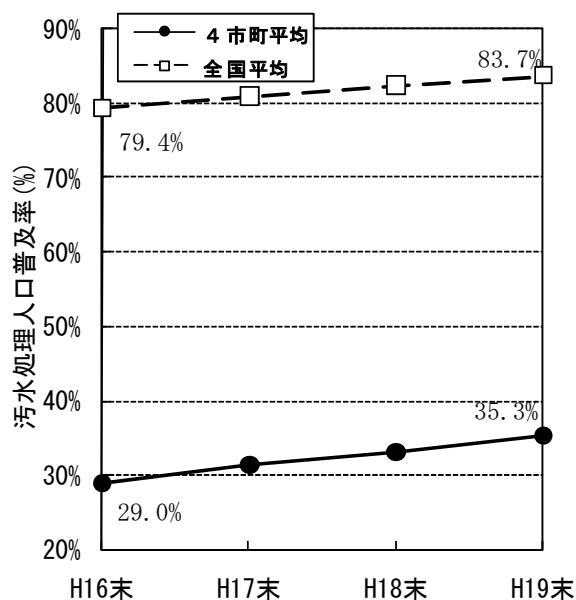
平成 17 年度認定の 4 市町（別紙 1 参照）は、平成 19 年度で連携事業の中間年度（3 年目）を迎えたが（平成 21 年度で完了予定）、これら市町における、認定時点の汚水処理人口普及率、平成 19 年度末時点の汚水処理人口普及率、認定時における平成 21 年度末の汚水処理人口普及率の目標値を取りまとめた（別紙 3）。

連携事業の認定から平成 19 年度末までに、島根県西ノ島町において下水道が新規に供用開始され、島根県隠岐の島町においては、漁業集落排水施設が新規に供用開始された。また、島根県益田市において農業集落排水施設が新規に供用開始されており、各市町において浄化槽の整備も進められ、順次供用が開始されている。

平成 19 年度末の汚水処理人口普及率は、連携事業着手前である平成 16 年度末と比較して 3 年間で順調に上昇しており、島根県益田市で 25.0%(+5.9 ポイント)、島根県西ノ島町で 57.8%(+7.5 ポイント)、島根県隠岐の島町で 32.5%(+3.2 ポイント)、山口県平生町で 72.8%(+11.0 ポイント)となった。

全国の汚水処理人口普及率は、平成 16 年度末には 79.4%であったものが、平成 19 年度末では 83.7%になり、3 年間で 4.3 ポイント上昇したが、平成 17 年度認定市町についてみると、この 3 か年の間に平均で 6.3 ポイント上昇した。

[平成 17 年度認定市町における効果事例]



※) 平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた 4 市町の汚水処理人口普及率の平均の推移である。

## 2. 汚水処理施設からの放流水質の状況について

### (1) 平成 19 年度に連携事業を完了した市町の状況

平成 19 年度に連携事業を完了した市町の各汚水処理施設における平成 19 年度末時点の年平均放流水質を調査し、水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、浮遊物質 (SS) 等各値を取りまとめた (別紙 4)。

下水道の年平均の放流水質は、4 箇所の終末処理場で調査した結果である。農業集落排水施設の年平均の放流水質は、8 箇所の汚水処理施設で調査し、漁業集落排水施設の年平均の放流水質は、3 箇所の汚水処理施設で調査した結果である。また、浄化槽の放流水質は、補助事業による総設置基数 2,472 基中 393 基 (SS は 3 基) で調査した結果である。

	p H	B O D (mg/l)	S S (mg/l)
下水道	6.6~7.4	1.5~6.4	1.6~4.9
農業集落排水施設	6.6~7.4	1.4~7.7	1.3~7.3
漁業集落排水施設	7.2~8.6	2.9~5.4	1.2~3.6
浄化槽	3.6~8.5	0.4~160.0	0.6~6.0

### (2) 平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた市町の状況

平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた市町の各汚水処理施設における平成 19 年度末時点の年平均放流水質を調査し、水素イオン濃度 (pH)、生物化学的酸素要求量 (BOD)、浮遊物質 (SS) 等各値を取りまとめた (別紙 5)。

下水道の年平均の放流水質は、5 箇所の終末処理場で調査した結果である。農業集落排水施設の年平均の放流水質は、4 箇所の汚水処理施設で調査し、漁業集落排水施設の年平均の放流水質は、12 箇所の汚水処理施設で調査した結果である。また、浄化槽の放流水質は、補助事業による総設置基数 1,526 基中 95 基 (BOD は 64 基) で調査した結果である。

	p H	B O D (mg/l)	S S (mg/l)
下水道	6.8~7.0	1.9~11.9	2.4~12.3
農業集落排水施設	6.6~7.0	1.2~9.9	1.2~5.9
漁業集落排水施設	6.2~7.3	1.1~21.6	1.3~10.7
浄化槽	3.3~7.7	0.5~110.0	—

### 3. 公共用水域の水質保全に向けた地域の取組

#### (1) 平成 19 年度に連携事業を完了した市町

平成 19 年度に連携事業を完了した市町では、施設整備の他に以下のような公共用水域の水質保全に向けた取組がなされている。

都道府県名	市町名	公共用水域の水質保全に向けた地域の主要な取組
山形県	酒田市	「きれいな川で住みよいふるさと運動」による清掃美化ボランティア活動、地域自治会長等からなる下水道推進協議会の実施
愛知県	新城市	市広報誌等による PR 活動、市民参加による「水生生物調査」や「環境教室」の開催
兵庫県	西淡町 (現：南あわじ市)	ケーブルテレビや市広報誌を活用した PR 活動
香川県	飯山町 (現：丸亀市)	住民参加の『川の日』に「土器川生物公園」で自然と遊ぼう！』による河川の一斉清掃活動

#### (2) 平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた市町

平成 19 年度に連携事業の中間年度を迎えた市町では、施設整備の他に以下のような公共用水域の水質保全に向けた取組がなされている。

都道府県名	市町名	公共用水域の水質保全に向けた地域の主要な取組
島根県	益田市	下水道推進協議会等を通じた啓発活動、住民により構成される生活環境整備事業推進協議会を通じた水洗化の促進と水質保全の啓発活動
島根県	西ノ島町	各地域の下水道推進委員による啓発活動や町の広報による PR
島根県	隠岐の島町	町による戸別訪問や推進協議会等を通じた啓発活動
山口県	平生町	町広報誌への掲載

### 汚水処理施設連携整備事業の認定状況

年度	認定市町村名（市町村名は認定時点のもの）		
平成 9 年度認定 (平成 13 年度完了)	静岡県 袋井市	岐阜県 美濃市	愛知県 常滑市
	三重県 菰野町	三重県 阿児町	兵庫県 西脇市
	兵庫県 加西市	兵庫県 吉川町	兵庫県 稲美町
	島根県 安来市	岡山県 中和村	広島県 黒瀬町
平成 10 年度認定 (平成 14 年度完了)	神奈川県 藤野町	和歌山県 橋本市	岡山県 新見市
	長崎県 諫早市	長崎県 琴海町	
平成 11 年度認定 (平成 15 年度完了)	富山県 婦中町	三重県 美里村	
平成 12 年度認定 (平成 16 年度完了)	千葉県 小見川町	三重県 玉城町	京都府 舞鶴市
	山口県 橘町		
平成 13 年度認定 (平成 17 年度完了)	茨城県 小川町	静岡県 御殿場市	愛知県 渥美町
	愛知県 一宮町	沖縄県 南風原町	
平成 14 年度認定 (平成 18 年度完了)	新潟県 新発田市	岐阜県 本巣町	愛知県 吉良町
	島根県 横田町	島根県 木次町	高知県 梼原町
	佐賀県 玄海町	熊本県 南小国町	
平成 15 年度認定 (平成 19 年度完了)	山形県 酒田市	愛知県 新城市	兵庫県 西淡町
	香川県 飯山町		
平成 16 年度認定	富山県 入善町	島根県 大社町	島根県 津和野町
	広島県 三次市		
平成 17 年度認定	島根県 益田市	島根県 西ノ島町	島根県 隠岐の島町
	山口県 平生町		
平成 18 年度認定	福岡県 荻田町	大分県 宇佐市	
平成 19 年度認定	無し		
平成 20 年度認定	無し		

## 汚水処理施設整備状況（普及率）〈平成 15 年度認定〉

	山形県 酒田市			愛知県 新城市		
	当初値 ①	目標値 ②	実績値 ③	当初値 ①	目標値 ②	実績値 ③
下水道	44.3%	59.2%	67.7%	33.9%	37.0%	40.4%
農業集落排水	4.6%	7.4%	7.0%	2.6%	3.8%	2.5%
漁業集落排水	—	—	—	—	—	—
浄化槽（国庫補助事業）	9.3%	8.1%	9.7%	6.0%	8.5%	9.7%
その他	—	—	—	8.6%	6.6%	7.0%
合 計	58.1%	74.7%	84.3%	51.1%	55.8%	59.5%

	兵庫県 西淡町 （現：南あわじ市）			香川県 飯山町 （現：丸亀市）		
	当初値 ①	目標値 ②	実績値 ③	当初値 ①	目標値 ②	実績値 ③
下水道	0.0%	48.6%	9.0%	21.3%	38.5%	28.9%
農業集落排水	4.4%	13.9%	13.8%	8.1%	16.1%	15.1%
漁業集落排水	1.4%	12.4%	10.9%	—	—	—
浄化槽（国庫補助事業）	2.0%	5.7%	2.3%	11.0%	10.8%	16.4%
その他	6.4%	5.1%	11.0%	5.3%	1.4%	3.5%
合 計	14.2%	85.7%	47.0%	45.7%	66.8%	63.9%

※ 当初値①、目標値②及び実績値③は、それぞれ事業認定時点（平成 14 年度末）での値、認定時点における平成 19 年度末での目標値及び完了時点での実績値（平成 19 年度末）を示す。

※ 山形県酒田市の各値は、旧酒田市域の値であり（平成 17 年 11 月 1 日合併）、愛知県新城市の各値は、旧新城市域の値である（平成 17 年 10 月 1 日合併）。

※ 小数点以下第 2 位を四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。

## 汚水処理施設整備状況（普及率）〈平成 17 年度認定〉

	島根県 益田市			島根県 西ノ島町		
	当初値 ①	現在値 ②	目標値 ③	当初値 ①	現在値 ②	目標値 ③
下水道	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	11.6%	7.8%
農業集落排水	5.0%	6.0%	6.2%	—	—	—
漁業集落排水	—	—	—	38.8%	40.3%	54.9%
浄化槽（国庫補助事業）	2.9%	3.3%	3.6%	2.2%	3.1%	10.0%
その他	11.2%	15.7%	8.6%	9.4%	2.8%	4.6%
合 計	19.1%	25.0%	19.5%	50.3%	57.8%	77.3%

	島根県 隠岐の島町			山口県 平生町		
	当初値 ①	現在値 ②	目標値 ③	当初値 ①	現在値 ②	目標値 ③
下水道	1.4%	1.3%	17.3%	43.6%	51.6%	54.1%
農業集落排水	6.3%	6.0%	6.3%	—	—	—
漁業集落排水	12.4%	12.9%	13.6%	7.3%	9.9%	9.6%
浄化槽（国庫補助事業）	3.3%	4.1%	5.6%	8.6%	10.4%	12.4%
その他	6.0%	8.2%	3.8%	2.2%	0.8%	2.0%
合 計	29.3%	32.5%	46.6%	61.8%	72.8%	78.1%

※ 当初値①、現在値②及び目標値③は、それぞれ認定時点（平成 16 年度末）での値、平成 19 年度末時点での値及び認定時における平成 21 年度末時点での目標値を示す。

※ 小数点以下第 2 位を四捨五入のため、合計が一致しない場合がある。



## 汚水処理施設の放流水質の状況〈平成 15 年度認定〉

## ① 山形県 酒田市

項 目	下水道	農業集落排水施設				
	酒田市クリーンセンター	西荒瀬地区 汚水処理施設	東平田地区 汚水処理施設	中平田南地区 汚水処理施設	庭田吉田地区 汚水処理施設	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	7,423,680	41,449	120	—	—	
放流水質	p H	7.4	6.9	—	—	—
	B O D(mg/l)	6.4	6.0	—	—	—
	C O D(mg/l)	7.4	—	—	—	—
	S S(mg/l)	4.9	4.3	—	—	—
	全窒素(mg/l)	—	—	—	—	—
	全リン(mg/l)	—	—	—	—	—
	その他 (透視度)	—	39	—	—	—

項 目	浄化槽		
	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	318	4～824	
放流水質	p H	7.5	5.8～8.5
	B O D(mg/l)	17.8	1.0～78.0
	C O D(mg/l)	—	—
	S S(mg/l)	—	—
	全窒素(mg/l)	—	—
	全リン(mg/l)	—	—
	その他(DO)	4.2	0.2～11.1

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道及び農業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

※ 浄化槽は市内の補助事業による総設置基数 195 基中、水質データのある 149 基で調査。BOD の高値については、設置後間もなくの測定であったため、微生物の活動が活発でなかったことが原因と推測される。

② 愛知県 新城市

項 目	下水道	農業集落排水施設			
	豊川浄化センター	八名井地区 汚水処理施設	吉川地区 汚水処理施設	塩沢地区 汚水処理施設	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	24,406,070	28,007	40,368	—	
放流水質	p H	6.6	6.8	6.7	—
	B O D(mg/l)	1.5	2.5	2.6	—
	C O D(mg/l)	9.1	6.8	8.9	—
	S S(mg/l)	1.6	5.3	7.3	—
	全窒素(mg/l)	8.4	9.4	11.8	—
	全リン(mg/l)	0.5	1.9	2.4	—
	その他	—	—	—	—

項 目	浄化槽		
	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	36,466	28,007～40,368	
放流水質	p H	6.7	6.3～7.1
	B O D(mg/l)	1.9	0.8～3.0
	C O D(mg/l)	7.4	6.3～8.0
	S S(mg/l)	3.5	0.6～6.0
	全窒素(mg/l)	16.0	11.0～19.1
	全リン(mg/l)	1.7	1.3～2.0
	その他	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道及び農業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

※ 浄化槽は市内の補助事業による総設置基数 1211 基中、水質データのある 3 基で調査。

③ 兵庫県 西淡町（現：南あわじ市）

項 目	下水道		農業集落排水施設		
	津井 浄化センター	松帆 浄化センター	伊加利 浄化センター	志知 浄化センター	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	15,868	—	30,498	20,555	
放流水質	p H	6.6	—	7.0	7.4
	B O D(mg/l)	4.9	—	7.7	4.3
	C O D(mg/l)	10.9	—	14.4	10.6
	S S(mg/l)	4.0	—	2.4	5.8
	全窒素(mg/l)	20.0	—	16.8	10.4
	全リン(mg/l)	0.2	—	2.2	2.7
	その他	—	—	—	—

項 目	漁業集落排水施設			浄化槽		
	伊弉 浄化センター	阿那賀 浄化センター	丸山 浄化センター	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	11,142	21,592	6,310	—	—	
放流水質	p H	7.2	7.6	8.6	—	—
	B O D(mg/l)	5.4	3.4	2.9	—	—
	C O D(mg/l)	14.6	6.3	5.5	—	—
	S S(mg/l)	3.6	2.5	1.2	—	—
	全窒素(mg/l)	16.4	2.9	8.4	—	—
	全リン(mg/l)	2.9	0.9	1.1	—	—
	その他	—	—	—	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道、農業集落排水施設及び漁業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

④ 香川県 飯山町（現：丸亀市）

項 目	下水道	農業集落排水施設			
	大東川 浄化センター	岡地区 汚水処理施設	西坂元地区 汚水処理施設	三谷地区 汚水処理施設	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	4,996,380	46,438	65,111	64,911	
放流水質	p H	6.9	6.9	6.8	6.6
	B O D(mg/l)	2.9	1.6	4.2	1.4
	C O D(mg/l)	14.4	6.9	11.8	6.1
	S S(mg/l)	2.6	1.3	3.5	4.5
	全窒素(mg/l)	14.5	3.6	6.6	4.5
	全リン(mg/l)	0.5	1.1	0.6	0.4
	その他	—	—	—	—

項 目	浄化槽		
	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	—	—	
放流水質	p H	7.0	3.6～7.9
	B O D(mg/l)	14.9	0.4～160.0
	C O D(mg/l)	—	—
	S S(mg/l)	—	—
	全窒素(mg/l)	—	—
	全リン(mg/l)	—	—
	その他	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道及び農業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

※ 浄化槽は町内の補助事業による総設置基数 800 基中、水質データのある 241 基で調査。BOD の高値については、浄化槽の清掃が不十分であったためと推測される。

## 汚水処理施設の放流水質の状況（平成 17 年度認定）

## ① 島根県 益田市

項 目	下水道	農業集落排水施設			浄化槽		
	益田水質管理センター	横田・安富地区 汚水処理施設	宇津川地区 汚水処理施設	仙道地区 汚水処理施設	平均	最小値 ～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	—	175,849	33,809	16,317	—	—	
放流水質	p H	—	6.8	7.0	6.7	—	—
	B O D(mg/l)	—	1.2	1.8	9.9	—	—
	C O D(mg/l)	—	6.0	5.1	12.8	—	—
	S S(mg/l)	—	1.2	1.3	5.9	—	—
	全窒素(mg/l)	—	0.9	1.6	5.3	—	—
	全リン(mg/l)	—	1.8	1.7	2.1	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—

※農業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

## ② 島根県 西ノ島町

項 目	下水道	漁業集落排水施設	浄化槽		
	東部浄化センター	浦郷地区 漁業集落排水処理施設	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	2,479	96,960	245	103～555	
放流水質	p H	6.9	6.6	6.8	5.3～7.7
	B O D(mg/l)	11.9	3.7	—	—
	C O D(mg/l)	23.1	12.7	—	—
	S S(mg/l)	12.3	7.8	—	—
	全窒素(mg/l)	9.0	2.9	—	—
	全リン(mg/l)	1.8	2.0	—	—
	その他	—	—	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道及び漁業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

※ 浄化槽は町内の補助事業による総設置基数 141 基中、水質データのある 20 基で調査。

③ 島根県 隠岐の島町

項 目	下水道			農業集落排水施設	
	福浦浄化センター	飯美浄化センター	卯敷浄化センター	都万浄化センター	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	4,664	6,245	9,875	91,034	
放流水質	p H	7.0	6.8	6.9	6.6
	B O D(mg/l)	3.5	3.4	1.9	2.7
	C O D(mg/l)	12.6	13.6	7.7	10.1
	S S(mg/l)	5.8	8.6	2.4	5.5
	全窒素(mg/l)	—	—	—	—
	全リン(mg/l)	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—

項 目	漁業集落排水施設						
	加茂 浄化センター	今津 浄化センター	犬来 浄化センター	岸浜 浄化センター	津戸 浄化センター	蛸木 浄化センター	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	31,845	25,574	10,549	1,323	17,843	17,424	
放流水質	p H	6.9	6.9	7.3	6.8	6.2	6.6
	B O D(mg/l)	7.8	14.8	8.0	7.5	1.1	9.2
	C O D(mg/l)	21.9	21.3	20.0	21.4	17.0	24.1
	S S(mg/l)	8.7	5.7	6.8	6.8	4.0	7.0
	全窒素(mg/l)	—	—	—	—	—	—
	全リン(mg/l)	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—

項 目	漁業集落排水施設				浄化槽		
	那久 浄化センター	久見 浄化センター	布施 浄化センター	油井 浄化センター	平均	最小値 ～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	20,634	11,079	27,200	3,009	—	—	
放流水質	p H	7.0	7.0	7.1	7.2	6.6	3.3～7.5
	B O D(mg/l)	7.8	8.1	19.0	21.6	9.3	0.5～110.0
	C O D(mg/l)	18.7	20.3	19.0	32.8	—	—
	S S(mg/l)	5.5	7.7	9.0	10.7	—	—
	全窒素(mg/l)	—	—	—	—	—	—
	全リン(mg/l)	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道、農業集落排水施設及び漁業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。

※ 浄化槽は町内の補助事業による総設置基数 308 基中、水質データのある 75 基で調査。BOD の高値については、浄化槽に流入させる汚水量の変更等により発生した浄化槽の不具合によるものと想定される。

#### ④ 山口県 平生町

項 目	下水道	漁業集落排水施設	浄化槽		
	田布施川 浄化センター	佐賀地区 浄化センター	平均	最小値～最大値	
処理水量(m <sup>3</sup> /年)	1,047,255	65,110	—	—	
放流水質	p H	7.0	6.9	—	—
	B O D(mg/l)	3.3	1.7	—	—
	C O D(mg/l)	9.9	5.9	—	—
	S S(mg/l)	2.4	1.3	—	—
	全窒素(mg/l)	1.7	1.4	—	—
	全リン(mg/l)	0.9	0.28	—	—
	その他	—	—	—	—

※ 下水道の処理水量、放流水質は流域下水道処理場のもの。

※ 下水道及び漁業集落排水施設の処理水量は年間処理水量、放流水質は年平均値。